

2020 年 7 月 17 日

各 位

会 社 名 シ リ コ ン ス タ ジ オ 株 式 会 社
(コード: 3907、東証 マザーズ)
住 所 東京都渋谷区恵比寿1丁目 21 番3号
代 表 者 代表取締役社長 梶谷 真一郎
問 合 せ 先 社 長 室 長 佐々木 雄一
(TEL:03-5488-7070)

＜マザーズ＞投資に関する説明会開催状況について

以下の通り、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせします。

○ 開催状況

開催日時	2020 年 7 月 17 日 (金) 13:30～14:30
開催方法	オンラインによる開催
説明会資料名	2020 年 11 月期第 2 四半期 決算説明会資料

〔添付資料〕

1. 2020 年 11 月期第 2 四半期 決算説明会資料

以 上



2020年11月期第2四半期 決算説明資料

2020年7月17日
シリコンスタジオ株式会社
(証券コード:3907)

INDEX

1. 2020年11月期第2四半期 連結決算説明

2. トピックス

3. 2020年11月期 連結業績予想

APPENDIX: 会社概要

2020年11月期第2四半期 連結業績:全社

減収減益だが、採算性の改善や経費削減に努めた結果、ほぼ前年同期並みの営業利益を確保

なお、在宅勤務制度の導入に伴い、賃借事務所の一部解約を決定
減損損失33百万円を特別損失として計上

(単位:百万円)

	2019年11月期 第2四半期	2020年11月期 第2四半期	前年同期比
売上高	2,312	2,096	▲ 216
売上原価	1,542	1,337	▲ 205
売上総利益	770	758	▲ 11
販管費	736	728	▲ 7
営業利益	33	29	▲ 3
経常利益	40	33	▲ 6
四半期純利益	46	▲ 7	▲ 53

2020年11月期第2四半期 連結業績:セグメント別

開発推進・支援事業は減収減益、人材事業は増収増益

(単位:百万円)

		2019年11月期 第2四半期	2020年11月期 第2四半期	前年同期比
開発推進・支援	売上高	1,330	1,133	▲ 197
	セグメント利益	93	63	▲ 30
人材	売上高	908	914	5
	セグメント利益	186	204	17
その他	売上高	73	48	▲ 24
	セグメント利益	6	2	▲ 3
全社費用		253	241	▲ 12
連結合計	売上高	2,312	2,096	▲ 216
	営業利益	33	29	▲ 3

※2018/7の事業譲渡によりコンテンツ事業から撤退済ですが、他社との協業により継続しているコンテンツタイトルの売上については、「その他」として集計

セグメント別業績：①開発推進・支援事業

(単位:百万円)

	2019年11月期 第2四半期	2020年11月期 第2四半期	前年同期比
売上高	1,330	1,133	▲ 197
(受託開発)	(817)	(730)	(▲ 86)
(ミドルウェア)	(308)	(285)	(▲ 22)
(ソリューション)	(204)	(117)	(▲ 87)
セグメント利益	93	63	▲ 30

- 受託開発は、子会社分は増加したものの、非エンタメ関連が伸び悩み減収
 - ミドルウェアは、お客様の評価期間長期化の影響等により減収
 - ソリューションは、運用タイトル数の減少等により減収
 - 新型コロナウイルス感染症の拡大により、見本市の出展取り止めや、訪問営業活動の自粛等により、受注活動に影響あり
- 開発業務については、在宅勤務導入により、大きな支障は発生せず

セグメント別業績:②人材事業

(単位:百万円)

	2019年11月期 第2四半期	2020年11月期 第2四半期	前年同期比
売上高	908	914	5
セグメント利益	186	204	17

- 緊急事態宣言以後、採用選考の長期化や一時中断の影響があったものの、人材事業の上半期の業績としては過去最高を記録
- 当期に稼働した一般派遣労働者数は延べ1436名(前年同期比▲9.6%)
有料職業紹介の成約実績は167名(前年同期比+24.6%)

2020年11月期第2四半期 連結貸借対照表

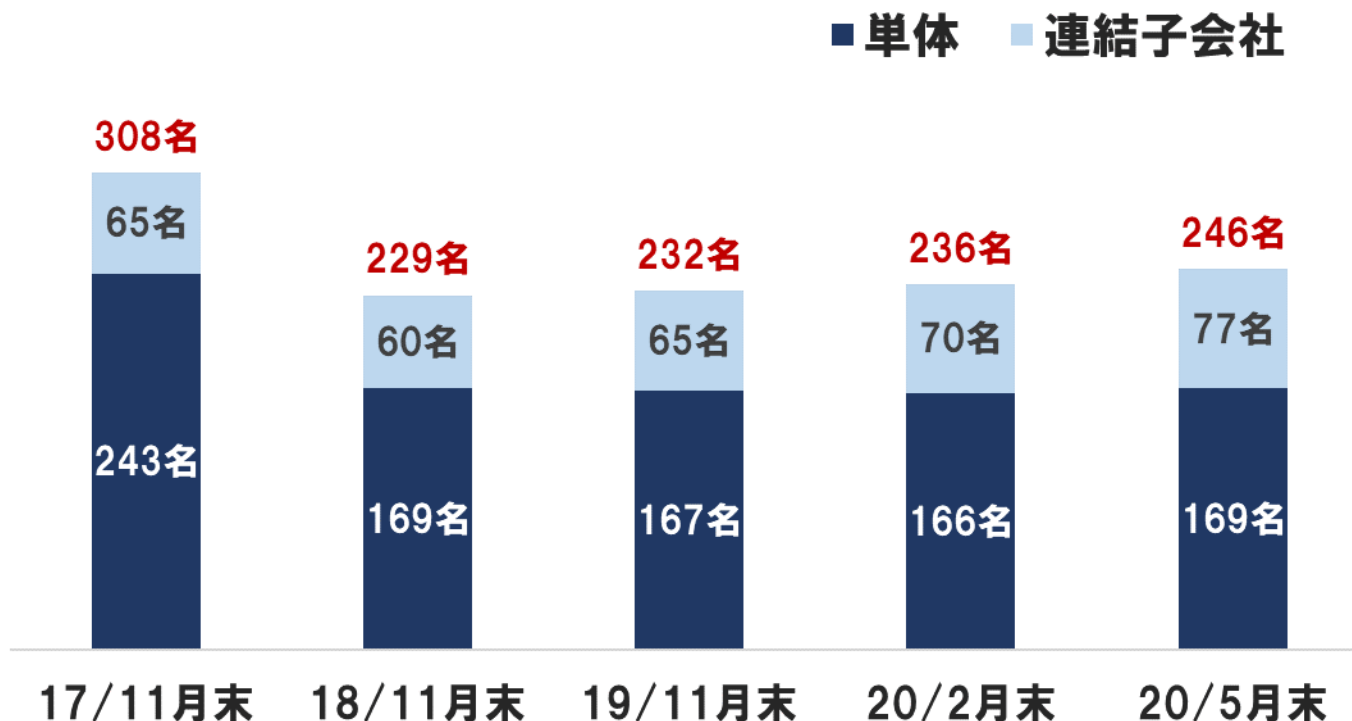
自己資本比率は、62.6%→64.1%、前期末比1.5pt増加

(単位:百万円)

	2019年11月期末	2020年11月期 第2四半期	前期末比
流動資産	1,793	1,803	9
(うち現預金)	(903)	(923)	(20)
固定資産	608	538	▲ 69
資産合計	2,402	2,342	▲ 60
流動負債	811	716	▲ 94
固定負債	76	115	38
負債合計	887	832	▲ 55
(うち有利子負債)	(262)	(279)	(16)
純資産合計	1,514	1,510	▲ 4
(うち資本金)	(453)	(455)	(1)
負債・純資産合計	2,402	2,342	▲ 60
自己資本比率	62.6%	64.1%	1.5pt

従業員数推移

連結従業員数は前期末(19/11月末)比14名増加
エンジニアが不足しており、今後も採用活動を継続



第三者割当新株予約権 行使状況(2020年5月末現在)

第三者割当による第5回～第10回新株予約権を2018年3月26日に発行
当第2四半期中における行使実績は無し

	行使価額 (円)	付与数 (株) ①	既行使数 (株) ②	未行使数 (株) ①－②
第5回新株予約権	1,886	50,000	50,000	0
第6回新株予約権	1,766	140,000	140,000	0
第7回新株予約権	1,676	140,000	140,000	0
第8回新株予約権	1,188	25,000	12,500	12,500
第9回新株予約権	1,253	70,000	0	70,000
第10回新株予約権	1,418	70,000	0	70,000
計		495,000	342,500	152,500

※本新株予約権発行条件の詳細は2018年3月9日適時開示「第三者割当による新株予約権
の募集に関するお知らせ」をご参照ください

1. 2020年11月期第2四半期 連結決算説明

2. トピックス

3. 2020年11月期 連結業績予想

APPENDIX: 会社概要

自己株式の取得

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため、
自己株式の取得を実施

自己株式取得日	2020年6月17日
取得した株式の種類	当社普通株式
取得した株式の数	60,000株 (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合2.05%)
株式取得価額の総額	85,200,000円
取得方法	東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)において買付

コミットメントライン契約締結

運転資金の確保、および財政基盤の安定性向上のため機動的かつ安定的な資金調達手段を確保する目的で、コミットメントライン契約を締結

契約締結先	三菱UFJ銀行	みずほ銀行
契約限度額	1,000百万円	500百万円
契約期間	2020/6/19 ～2021/6/18	2020/6/30 ～2021/6/30
資金用途	運転資金	
担保の有無	無担保・無保証	

在宅勤務制度の導入

新型コロナウイルス感染症対策の一環で暫定導入していた、在宅勤務制度を
6月より正式導入
これに伴い、賃借事務所の一部を10月末に解約予定
11月以降、月額3百万円のコスト削減を見込む

■ 当社の在宅勤務制度の概要

	完全在宅勤務	部分在宅勤務 1型	部分在宅勤務 2型
出勤頻度	原則出勤せず	週1～2回出勤	週3日以上出勤
在宅勤務手当	月額5,000円	月額3,000円	月額2,000円
通勤交通費	出勤毎に往復交通費を精算		定期代支給

※全従業員が対象。部門長と協議のうえ、毎月の勤務形態を申請
在宅勤務中の光熱費や通信費等の補助を目的に、在宅勤務手当を支給

1. 2020年11月期第2四半期 連結決算説明

2. トピックス

3. 2020年11月期 連結業績予想

APPENDIX: 会社概要

2020年11月期見通し

■ 開発推進・支援事業

ミドルウェア

お客様による評価が後ろ倒しになっているものの、案件自体は豊富

受託開発・ソリューション

エンタメ業界向け案件は、底堅く推移する見通し

非エンタメ領域における受注回復には、時間を要する見通し

開発状況

新ゲームプラットフォーム対応状況

－「YEBIS」は対応済

－「Enlighten」は一部対応済。Q3中に対応完了見通し

機械学習向けCG教師データ制作ツール

－「Avatar Generator」において、女性の顔のCG作成機能を追加(6月対応済)

「Avatar Generator」、「Defect Image Generator」に続く新ツールを開発中

その他

－下期のソフトウェア償却費は、上期対比5千万円減少する見通し

－新規商材開発は、AR・VR関連も含めて検討中

■ 人材事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、Q3の業績はやや落ち込む見通し

クリエイティブ業界の採用意欲は回復傾向にあることから、Q4での挽回に努める

2020年11月期 連結業績予想

2020年1月15日に開示した業績予想から変更なし

(単位:百万円)

	2018年11月期 実績	2019年11月期 実績 ①	2020年11月期 予想 ②	前期比 ②－①
売上高	5,002	4,594	4,574	▲ 19
営業利益	▲ 771	45	160	114
経常利益	▲ 804	60	160	99
当期純利益	▲ 715	158	160	1

APPENDIX: 会社概要

会社概要

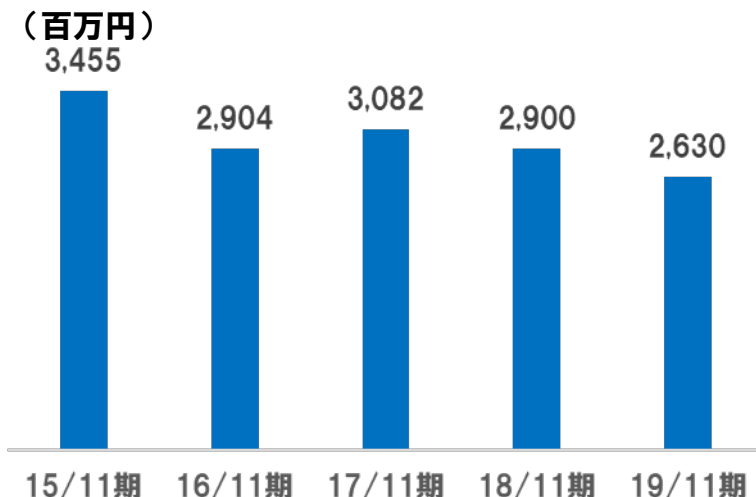
- **社名** シリコンスタジオ株式会社
- **証券コード** 3907(東証マザーズ上場)
- **設立** 1999年11月
- **上場日** 2015年2月23日
- **所在地** 東京都渋谷区恵比寿1-21-3
- **資本金** 453百万円(2019年11月末現在)
- **売上高** 4,594百万円(2019年11月期連結)
- **事業内容** 開発推進・支援事業
人材事業
- **従業員数** 単体169名、連結246名(2020年5月末現在)
- **関係会社** イグニス・イメージワークス株式会社(連結子会社)
株式会社イリンクス(持分法適用会社)

事業概要: ①開発推進・支援事業

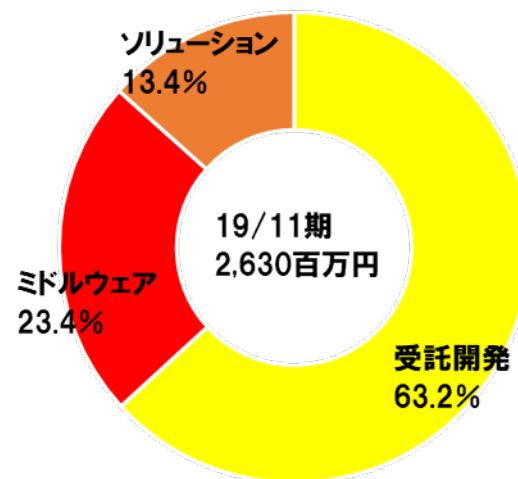
<事業概要>

- 受託開発: ゲーム、CG・VR関連、自動車向けHMIなどの受託開発
- ミドルウェア: CG技術を核としたミドルウェア製品の開発・販売、ミドルウェアの受託開発
- ソリューション: 大手ゲーム会社向けにサーバープログラム開発からネットワーク構築・運用・監視サービスをワンストップで提供

<売上推移>



<売上構成>



事業概要: ②人材事業

<事業概要>

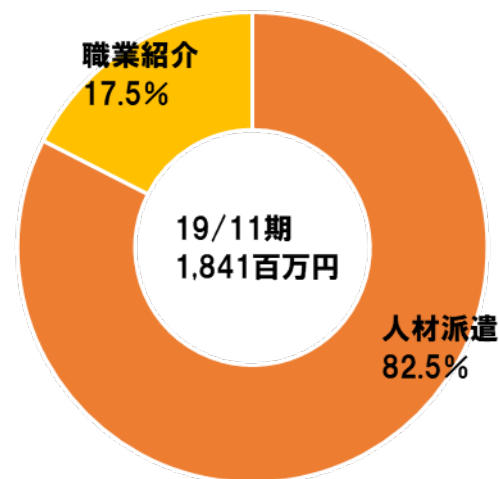
- ゲーム、WEB、映像業界のクリエイター、エンジニアに特化した登録型人材派遣、職業紹介サービス

<売上推移>

(百万円)

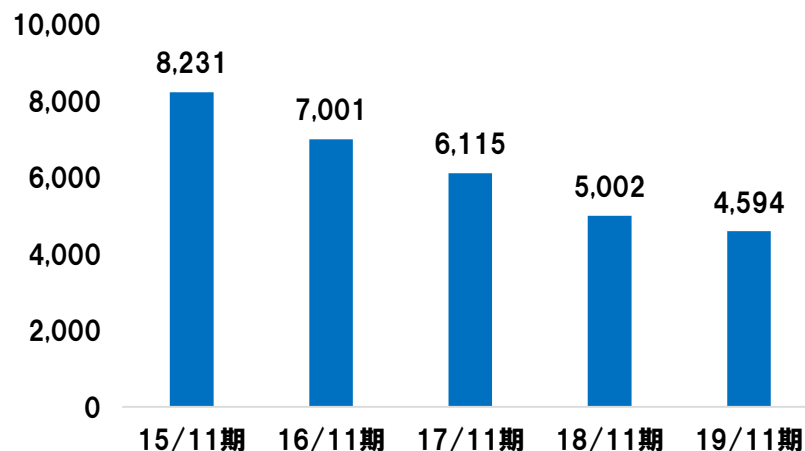


<売上構成>

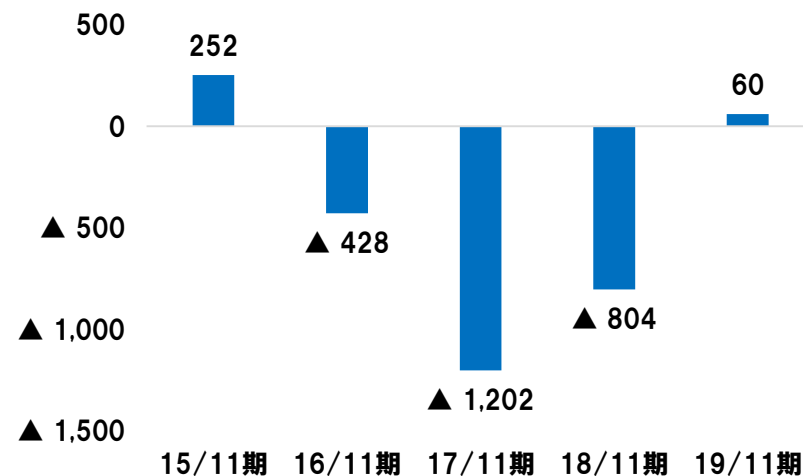


連結業績推移(単位:百万円)

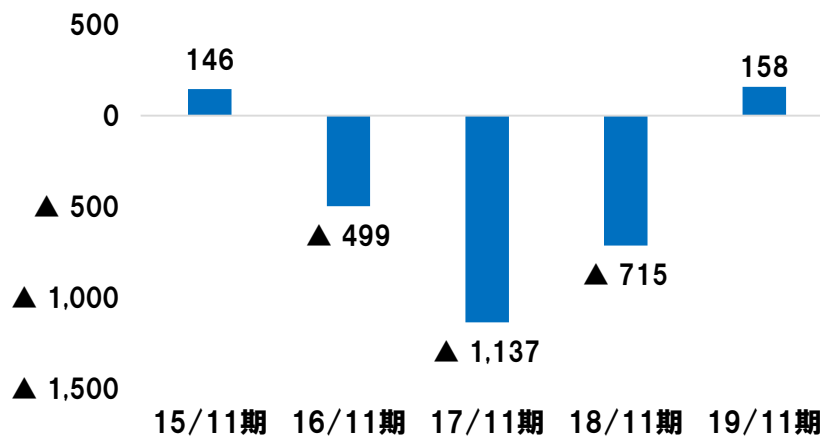
■ 売上高



■ 経常利益



■ 当期純利益



主なミドルウェア製品



- ポストエフェクトミドルウェア「YEBIS」

製品紹介サイト <https://www.siliconstudio.co.jp/middleware/yebis/jp/>

- リアルタイムレンダリングエンジン「Mizuchi」

製品紹介サイト <https://www.siliconstudio.co.jp/middleware/mizuchi/>

- グローバルイルミネーション(GI)のリアルタイム処理「Enlighten」

製品紹介サイト <https://www.siliconstudio.co.jp/middleware/enlighten/jp/>

本資料における注意事項等

- 本資料に掲載している情報は、シリコンスタジオ株式会社(以下、当社)の財務情報、経営指標等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。また、本資料の情報の掲載は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。
- 本資料に掲載している情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によりデータ改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。
- 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動することがあります。従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご了承ください。

【IRに関するお問い合わせ】
シリコンスタジオ株式会社
IR担当
E-mail : ir@siliconstudio.co.jp